

生ごみを堆肥に変換  
コンポスト容器の使い方

- ① 日当たりや水はけの良い場所に設置します。
- ② 生ごみは、小さくして水切りを十分にしたものを入れます。
- ③ 生ごみを入れたら毎回土をかぶせます。落ち葉や草花、石灰も混ぜると良い。
- ④ ②③を繰り返して、容器の7分目の高さまで使ったら終わり。約半年発酵させて堆肥に。

補助制度を行っています  
生ごみ処理機器

- コンポスト容器**
  - 補助基数 = 1世帯2基まで
  - 補助額 = 1基につき購入額の2/3以内で上限額は2,800円
- 密封発酵容器**
  - 補助基数 = 1世帯2基まで
  - 補助額 = 1基につき購入額の2/3以内で上限額は1,400円
- 電気式生ごみ処理機**
  - 補助基数 = 1世帯1基まで
  - 補助額 = 購入額の2/3以内で上限額は30,000円

手続方法

- 対象者 = 鹿屋市に住民登録のある世帯主
- 購入店舗 = 鹿屋市内にある店舗
- 手続期間 = 購入日から90日以内
- 手続場所 = 市生活環境課又は各総合支所市民生活課

手続に必要なもの

- 領収書 = 販売店名、購入日、商品名が明記されたもの
  - 保証書 = メーカー発行の保証書に販売店名や購入日が明記されたもの
  - 預金通帳 = 世帯主名義の預金通帳
  - 印鑑 = 認印でもかまいません。
- ※購入前に、市生活環境課にお問い合わせください。

市では処分できません  
家電リサイクル品の処分方法

●家電4品目

- 液晶・プラズマ・ブラウン管テレビ
- エアコン(室外機含む)
- 冷蔵庫・冷凍庫
- 洗濯機、衣類乾燥機

冷蔵庫・冷凍庫 小(170ℓ以下) 3,780円~ 大(171ℓ以上) 4,830円~	エアコン (室外機含む) 2,100円~
ブラウン管テレビ 小(15型以下) 1,785円~ 大(16型以上) 2,835円~	洗濯機 2,520円~
液晶テレビ・ プラズマテレビ 小(15型以下) 1,785円~ 大(16型以上) 2,835円~	衣類乾燥機 2,520円~

処分法①

以前に家電品を買った店か新品に買い換える店に依頼して、リサイクル料金と店の収集運搬料金を支払う。

処分法②

廃棄する家電品のメーカーを調べ、郵便局でリサイクル料金を振り込み、リサイクル券を受け取る。その後、リサイクル券を添え、引取場所である持増産業(株) ☎ 45-2690 又は久留米運送(株) ☎ 41-6251 に持ち込む。

リサイクル料金

※リサイクル料金は各メーカーによって異なります。詳細は家電リサイクル券センター ☎ 0120-319-640 でご確認ください。

ごみは資源  
目指そう!! 分別の達人

「分別が分からない」と問い合わせの多い多種類の素材でできている複合製品の分別方法を紹介します。

●金属部分が1割未満のもの

燃やせるごみ 例

●金属部分が1割~8割未満のもの

燃やせないごみ 例

※中身を使い切る

●金属部分が8割以上のもの

資源物 例 「その他金属類」

※新聞紙に包んでください

Q どのような取り組みを行っているのですか?  
A ごみ排出マナーの指導・啓発、ごみステーションの改善・整備を行ったり、子どもたちにごみ分別やリサイクルの大切さを考えてもらうために、「ごみ減量・リサイクル塾」の実施や啓発用の冊子、下敷きの配

Q 今後の取り組みについて  
A 環境美化活動は、市民一人ひとりが身近な問題と捉え、取り組む必要があります。そのため、これまで以上に啓発活動や公衆衛生改善活動等を積極的に推進し、少しでもごみの減量や環境保全に貢献していけたらと考えています。

Q 鹿屋市衛生自治団体連合会とは?  
A 美しい郷土と、明るく健康な地域環境づくりのため、地域の公衆衛生や環境に配慮した実践活動の効果的な推進を図ることを基本方針に、地域清掃活動やごみ減量・リサイクルなどの推進を行う団体です。

Q 布を折りたたんでいます。また、市民総参加一斉清掃や町内会独自の清掃作業などを実施しています。  
A そのほかにも、平成23年度からは、コンポストを利用し、竹に含まれる乳酸菌等の微生物の働きで生ごみ処理を行う実証実験にも取り組んでいます。

環境美化活動は、市民一人ひとりの身近な問題

Hiroshi Tabata  
鹿屋市衛生自治団体連合会  
会長 田畑 博司さん



Q どのような取り組みを行っているのですか?  
A ごみ収集日に毎朝午前6時から、同じ気持ちを持って、仲間が集って立哨を始めたことがきっかけです。今では、会員数が73人となり、ごみステーションの立哨指導だけではなく、町内会の行事等でも中心となって活動しています。

Q ごみ減量のためには、どのようなことに気を付けたら良いと考えますか?  
A 何をすることも意識を持つことが大事です。例えば、過剰な包装は断ったり、生ごみの水分を少しでも切るなど、ごみに対する意識を少しでも変えることが、ごみの減量、そして町をきれいにする第一歩になると考えています。

Q 考える人の会の発足のきっかけは?  
A 市の職員がごみステーションで立哨指導しているのを見て、いかにごみ問題が社会的な問題かを実感し、せめて自分たちで使うごみステーションは自分たちできれいに使いたいと考え、同じ気持ちを持って、仲間が集って立哨を始めたことがきっかけです。今では、会員数が73人となり、ごみステーションの立哨指導だけではなく、町内会の行事等でも中心となって活動しています。

朝6時から始まるごみステーションでの立哨活動

Mitue Tanaka  
笠之原町考える人の会  
会長 田中 満江さん

